


えがお ふれあい たかめあい
 きらり かがやく
 あざ二っ子

横浜市立あざみ野第二小学校
 スマイルあざ二っ子～8月号
 第3号 令和3年8月19日発行

夏休み中ですが「スマイルあざ二っ子」をお届けします。
 休み中なので学校ホームページのみ掲載となります。ご家族で
 お子さんといっしょにお読みいただくと幸いです。



か きん ま きん かんしゃ きん
勝っても金、負けても金、感謝の金



校長 宇都宮 桂

毎日、暑い日があったり、雨がたくさん降ったりしていますが、元気に過ごしていますか。夏休みも残り1週間ほどとなりました。残りの休みも健康に気を付けながら楽しく過ごしてください。

さて、7月21日から8月8日まで行われた東京オリンピック2020。世界中から素晴らしい選手が集まり、33種目の競技が行われました。日本人選手は、金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個、合計58個のメダルを獲得しました。これは今までで最大のメダル数です。

競泳女子の大橋悠衣選手は、一人で2個の金メダルを獲得しました。野球はオリンピックの正式競技になって初の金メダル。また、ソフトボールは2008年北京大会に続き2大会連続で金メダルを獲得しました。女子バスケットボールでは、体格の小さな日本人選手が全員で走り続け、銀メダルを獲得しました。バスケットボールでは、男女を通じて初めてメダルです。水泳、野球、バスケットボール等、積極的に取り組んでいる人が多いと思いますが、興味深く観戦し、素晴らしいプレーが参考になり、みなさんのあこがれとなったと思います。

柔道では阿部きょうだいが、レスリングでは川井姉妹が、兄弟姉妹で金メダルを獲得しました。きょうだいでお互いに励ましあってメダルを獲得したのはステキなことです。スポーツや勉強などで、きょうだいや家族で協力したり、助け合ったりするとより成長できると感じました。

新種目のスケートボード女子ストリートでは、西矢栂選手が中学2年生13歳10か月で金メダルを獲得しました。女子パークでは、開心那選手が12歳10か月で出場し、夏のオリンピックで日本選手最年少記録となり、銀メダルを獲得しました。西矢選手や開選手は中学1・2年生です。高学年の人とそれほど年齢が変わりません。将来オリンピックに出場する子どもがあざみ野第二小から出たら、絶対に応援したいと思いました。

サッカー男子は、オーバーエイジの選手と久保選手や堂安選手といった若い選手がまとまって予選は3連勝しましたが、3位決定戦で敗れ4位。開会式で、聖火点火を行ったテニスの大阪なおみ選手は3回戦で敗戦。夏休み前の朝会で紹介した体操男子種目別鉄棒の内村航平選手は、予選を通過することができませんでした。

結果も大切ですが、そこまでの過程がもっと大切だと考えます。できないことをできるようにするためには、工夫や努力が必要です。チャレンジしなければ、できるようになりません。「今の

自分^{じぶん}を「よりよい自分^{じぶん}」に成長^{せいちょう}させるために、是非、めあてに向けてチャレンジしてほしいです。

「チェンジ」は、「チャレンジ」から始まります。

また、多くの選手^{せんしゅ}が「オリンピック^{かいさい}が開催^{かんたく}できたこと」「監督^{かんたく}やいっしょに練習^{れんしゅう}した仲間^{なかま}、ボランティア^{ボランティア}の方^{かた}等、いろいろな方^{かた}の協力^{きょうりょく}があったこと^{など}等の、感謝^{かんしゃ}の言葉をたくさん述べていました。自分たち^{じぶん}を支えて^{ささ}てくださった人々^{ひと}への感謝^{かんしゃ}の気持ち^{きもち}をもつことも大切^{たいせつ}ですね。

オリンピックで活躍^{かつやく}する選手^{せんしゅ}を見て「わくわく」「どきどき」と心が動く瞬間^{しゅんかん}があったと思います。そして、「自分^{じぶん}もあんな風^{ふう}になりたい」「将来^{しょうらい}オリンピックに出たい^で」と思った人^{ひと}もいるでしょう。私はこんな気持ち^{きもち}にさせてくれた選手^{せんしゅ}のみなさんに感謝^{かんしゃ}をしたいです。そして、みなさん^{みなさん}もなりた^{なり}い自分^{じぶん}になるために、夢^{ゆめ}や希望^{きぼう}をもって諦め^{あきら}ずにチャレンジしてほしいこと、家族^{かぞく}や友だち^{とも}等^{など}周りの人^{ひと}の支え^{ささ}えを忘れない^{わす}でほしいと願います。最後に、試合^{しあい}後の選手^{せんしゅ}の話^{はなし}を紹介^{しょうかい}します。

■「人生^{じんせい}で1番^{ばん}うれしい瞬間^{しゅんかん}は、言葉^{ことば}では言い表^いせない」

(体操男子^{たいそうだんし}：種目別^{しゅもくべつ}鉄棒^{てつぼう}=金メダル 個人総合^{こじんそうごう}=金メダル
団体総合^{だんたいそうごう}=銀メダル 橋本大輝選手^{はしもとだいきせんしゅ})

■「すごくうれしいです。

最後まで^{さいご}であきらめずにできたので
すっごい最後まで^{さいご}で楽しかったで
す」(卓球混合ダブルス^{たっきゅうこんごう}
=金メダル 伊藤美誠選手^{いとうみまけんしゅ})

■「諦めなければ夢^{ゆめ}は叶^{かな}うと伝えられたと

思うので、諦めること^{あきら}なくしっかり前^{まえ}に
進^{すす}んでいけたらいいなと思います」

(ソフトボール=金メダル 上野由岐子選手^{うえのゆきこせんしゅ})



■「金メダル^{きん}が取れなくて悔^くしいですけど、海^{うみ}
の神様^{かみさま}にありがとうと思^{おも}いました」

(サーフィン男子=銀メダル 五十嵐カノア選手^{いごらしかのあせんしゅ})

TOKYO
OLYMPICS



2020

■「決勝^{けつしょう}に行けるなんて、大也^{だい}とまたいっしょに泳^{およ}げるなんて、
神様^{かみさま}がくれた贈り物^{おくりもの}としか思^{おも}えなくて、今はとても幸せ^{しあわせ}です。」

(競泳男子200メートル個人メドレー=銀メダル 萩野公介選手^{はぎのこうすけせんしゅ})

■「沖縄^{おきなわ}の子どもたちにも夢^{ゆめ}を
諦めず追^あいかけ続^{つづ}ければ達成^{たっせい}できる
と知^しってもらえたと思^{おも}う」

(空手男子=金メダル 形喜友名諒選手^{かたきゆうなりょうせんしゅ})

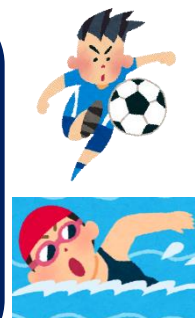
■「無我夢中^{むがおちゅう}だったので、今^{いま}なにも覚^{おぼ}えていなくて。

何回^{なんかい}もほっぺをつねったんですけど、夢^{ゆめ}みたくて。こ
のオリンピックに本当^{ほんとう}にいろいろな人^{ひと}が協力^{きょうりょく}してくれ
て私^{わたし}だけのものではないとしみじみ感^{かん}じています」

(ボクシング女子フェザー級=金メダル 入江聖奈選手^{いりえせなせんしゅ})

■「自分^{じぶん}のレースをしようと思^{おも}い、自分^{じぶん}を
信^{しん}じて泳^{およ}ぎました。自分^{じぶん}が金メダルを取れる
なんて本当^{ほんとう}に思^{おも}っていなかった。やってきた
こと^{こと}は間違^{まちが}っていなかったと思^{おも}う」

(競泳女子400メートル個人メドレー=金メダル 大橋悠依選手^{おおはしゆういせんしゅ})



■「今までサッカーをやっ
てきて、こんな悔^くしいことは
ないですし…この気持ち^{きもち}を
忘^{わす}れないようにできればと
思^{おも}います。」

(サッカー男子久保建英選手^{くぼけんえいせんしゅ})